

上 古 田 区	
基 本 計 画	実 施 計 画
あ い さ つ	○区民のコミュニケーションづくり ・誰にでも積極的にあいさつ、定期的に通学路にも立ち実施
支えあいマップ (個別避難計画書作成も含む)	○支えあいマップは、普段や災害時に活用 ・毎年調査書を基に見直し、更新して区内全戸配布(未入区の家にも配布) ○個別避難計画書の作成と継続 ・新規対象者への聞き取りによる作成と支えあいマップへの連動
防 災 関 連	○日時を決めて実施する総合防災訓練 ・みんなができるようになるための訓練 ○区独自の実践的防災訓練(抜き打ち訓練等) ・時季や時間等内容をより実践に即して企画し実施 ○区内小中学生を対象にした防災学習の開催 ・区内の防災の取り組みを共有し、防災意識の高揚を図る ○自主防及び自主防協力隊の更なる連携と強化 ・地震以外の災害で被害拡大を防ぐための情報収集及び対策 ○近隣地域と防災面での連携 ・一級河川の氾濫等も想定した防災面での情報共有や連携
見 守 り (本年度重点強化取り組み)	○児童・生徒の下校時に合わせて区民のウォーキング ・人が居ることでの防犯と健康を絡め実施 ○「近助」と必要になる家への周期的な見守り ・地域の中で孤立させない ・気付くための隣近所による「さりげない見守り」の実践
生 活 支 援 (本年度重点強化取り組み)	○雪かき・草刈り・ごみ出しの各サポートの継続(登録制) ○区が予算を付けて対象者宅の生活支援を応援。利用券の発行 ○ニーズに合わせた各種サポートも検討 ○豊平地区生活支援運営協議会への協力
サロンの開催	○「いきいきサロン」の開催 ・対象者:子ども、子育て中の親子、高齢者 等 ・居場所作り、世代間交流、顔が見える見守りにも活用
健康・防災・防犯等 関連	○脚腰おたっしや教室の開催(月 1 回) ・区高齢者クラブの定例会に合わせて開催 ○ラジオ体操の開催 ・小学校の夏休みに行うラジオ体操を区民に声かけし実施 ○講演会や勉強会の開催 ・認知症、感染症、健康管理面や防災防犯等の講演会や勉強会
ボランティアイベント	○原則年 1 回開催 ・区民のコミュニケーション/区民の自主的な協力で防災も絡め開催
お楽しみ昼食会	○上古田区と御作田区での開催。対象者:80 歳以上 ・毎年両区の実情に合わせ、実施方法を検討し開催
上 古 田 塾	○区に関係する専門職や趣味を持っている方が指導役 ・大人や子どもが体験、学習する事業 ○夏休みの3日間、3時間程度公民館を子どもに開放 ・自主的学習:子どもたちが時間割を決めて自由学習
外 部 支 援	○福祉施設への支援や協力の検討 ・継続的な支援と協力及び今後に向けた新たな支援等の検討
福祉行動計画の推進体制	○活動組織「ひまわりの会」との連携とバックアップ ○関係団体や区民への周知と協力依頼

第四次 豊平地区地域福祉行動計画

令和 8 年度(2026 年度) 各区・自治会 福祉行動計画 一覧

南 大 塩 区	
基 本 計 画	実 施 計 画
支え合いマップの活用	○組長、伍長に配布して近隣で見守り(声かけ、巡回等) ○組を越えた助け合い(雪かき、ゴミ出し等の支援) ○市、区の配布物の要支援者への手渡し(安否確認)
高齢者の見守り	○敬老祝賀会開催(祝賀会に合わせて安否の確認) ○出前講座の開催(特殊詐欺、悪質商法等、各種団体と共催)
サロン開催と健康管理	○足腰おたっしや教室後のサロン開催 ○健康教室の開催(講演会、講習会、各種団体と共催)
子どもの見守り	○あいさつ運動 ○育成会行事への協力 ○ラジオ体操への参加、協力 ○みまもり隊活動の推進
防 災 活 動	○防災訓練の実施、情報伝達訓練の強化 ○防災用品の充実 ○非常用食料品の確認、入替と充実 ○防災倉庫備品の整備充実

下 古 田 区	
基 本 計 画	実 施 計 画
子どもの見守り	・通学路の安全確保(通学歩道の整備や積極的除雪) ・下校時の定期的見守り(危険箇所や目立つ場所での街頭巡回) ・登下校時の積極的声掛け(挨拶の励行) ・子ども会の伝統行事支援(ひとぼし、どんど焼き) 区内子ども会の行事への共同参加(ラジオ体操、クリーン下古田【道路清掃】)
災害時たすけあいマップ	・毎年行うマップの充実と制度の周知 ・災害時に高齢者、一人暮らし及び身体に障がいを持つ方等の安否確認方法の構築
福祉行動計画の推進体制	○関係団体や区民への周知と協力依頼

塩 之 目 区	
基 本 計 画	実 施 計 画
防 災 訓 練	・災害時に活用できる防災訓練の実施
支 え 合 い	・支え合いマップの維持、更新 ・災害時に活用可能な情報が入ったマップの作成 ・お達者会・健康講座の開催
伝統行事・参加	・天神様、薬師堂、お地藏様のお祭りへの参加と呼びかけ

グリーンヒルズヴィレッジ自治会		天候、その他の状況により内容の変更や活動休止、中止の場合もあります
基 本 計 画	実 施 計 画	
防災活動	・茅野市の総合避難訓練に合わせ実施(9月) ・安否確認と見回り検証 ・自治会役員と希望者による消火訓練	
グリーンサロン	・誰でも参加できるコミュニティの輪として、また世代間交流の場として活動を支援してゆく。 ・現在は卓球のみ活動中。今後は他の活動の要望も募り対応していく予定。	
個別避難計画	・定住者の急増に伴い支え合いマップを更新した上で作成に向けて努力していく	

御 作 田 区		
基 本 計 画	実 施 計 画	
地域のつながり	・地域住民交流、助け合い ・伝統行事の継承	
防犯活動	・高齢者、生活支援者の把握 ・子どもの登下校時の見守りと安全確保 ・地域の防犯体制の充実	
防災活動	・自主防災組織による防災訓練及び講習会の実施 ・防災用備品の整備、更新 ・区内組織との連携	
お楽しみ昼食会	・上古田区と合同お楽しみ昼食会(80歳以上)	

福 澤 区		
基 本 計 画	実 施 計 画	
児童対象(あいさつ運動) ・登下校時の見守り活動 ・通学路の安全対策	登校時に合せて通学路に気を配り、挨拶し声を掛けあう。 ・年 3 回 1 月 4 月 8 月 新学期始め ・通学路の危険箇所等を聞き取り、不安要素の解消を図る	
高齢者対象(区内見回り活動) ・生活支援の推進 ・見守り活動(あいさつ運動)	毎月隣組内巡視、訪問活動 (令和 8 年 4 月より実施) ・ゴミ捨て ・回覧板 ・買い物 ・家先の除雪 ・支障木伐採 ・近隣者が日頃から声を掛け合う ・新聞受けや夜間の照明などに変化がないか見守る ・介護サービスの案内冊子の作成 (広報活動) ※救助活動の方針と隣組対応マニュアルの作成 (消防団協力) (個別避難計画に基づく救助希望者の確認・救助方法)	
・介護サービス、用具の案内 ※災害発生時の避難救助		
全区民対象 ・防災意識の向上促進 防災訓練の充実化 ・健康増進活動の実施 ・実質世帯数と住民数の把握 ※高齢、独居世帯の把握	・家庭で防災用品、備品、持出し袋の設置推進 (広報活動) ・区民、住民が積極的に参加する防災訓練の開催 (広報活動) ・関係役員による避難所開設訓練 ・健康増進活動の提案、実施。 ・世帯数(同一別世帯)と住民数(家族構成)の調査活動 ※個別避難計画策定に向けて	

広 見 区		
基 本 計 画	実 施 計 画	
高齢者の見守り	・独居高齢者および高齢者夫婦宅の見守りと声掛けを行う。	
支 え 合 い	・高齢者宅のごみ出し、冬期における庭先の雪かき作業	

上 場 沢 区		
基 本 計 画	実 施 計 画	
あいさつ運動の促進	○子供たちに、犬の散歩・庭いじり・畑仕事・買い物等しながらの「ながら見守り」をして積極的にあいさつをする ○独居・老人家庭は適切な距離感を保ちながら、あいさつ・声掛け等から、変化に気付けるような見守りをする	
ふれあいの場	○足腰おたっしゃ教室の開催(月1回) ○おたっしゃ教室と紐づけてお茶会を開催し無理のないお誘いをする ○高齢者(80歳以上)を対象にし『昼食お楽しみ会』の開催』	
防災訓練の充実	○区全体及び区会において、年に数回防災訓練の実施 ○避難所設営の訓練 ○自主防災組織の編成表、緊急避難班、安否確認実施表を毎年作成し、全区民・准区民に配布 ○独居・日中独居など避難弱者の把握・対応対策 ○防災用品・持ち出しリュックの常備の広報活動	
助け合い・防災マップ作成	○プライバシー保護等考慮し、現在あるものの更新・具体化に努力する	
個別避難計画	○情報の取り扱いが難しいので、該当者の情報を区の役員・避難班の班長等で共有しみんなが助かる組織を目指す	

下 菅 沢 区		
基 本 計 画	実 施 計 画	
あいさつ運動の推進	「挨拶はコミュニティーづくりの第一歩です。誰にでも明るく笑顔であいさつしよう」上記をスローガンとして、当区内において積極的な挨拶を推進し、コミュニケーションの活性化や良好な人間関係の維持・構築を図る。 区内開催イベント等にて本スローガンを周知し、区長自らが挨拶リーダーとして役割を担い、年齢や相互の関係性に関わらず区民どうしが出会う場面でのあいさつから始まる交流を引き続き進めていく。	
防 災 活 動	区内住民の防災意識を高め、災害発生時に迅速にかつ適切に対応できる体制を整える・ ・区民参加による年2回の避難訓練、1回の防災学習会を行う。 ・防災学習会では地域のハザードマップと断層の地図を用いて災害発生時の自分の行動のあり方を考えていただく。 ・避難場所、避難ルートを示すマップを作製し、全戸配布する。 ・防災訓練時に非常食、備蓄品を確認し、備品の使用方法について共有を図る。 ・自主防災会組織体制の確立	
子どもの見守り	区内全体で子どもの安全を確保し、犯罪や事故を未然に防ぐことを目的とする。 ・どんど焼きなど伝統行事の継承、支援 ・子供・大人が一緒になったイベントの開催(夏祭り・区民祭・バスハイク)を通した交流	
さりげない見守り	近所(近助)による、お互い様のさりげない見守りと生活支援 (除雪支援など) 高齢者クラブで、お茶会・お花見会を通した会員相互の交流	

山 寺 団 地 自 治 会		
基 本 計 画	実 施 計 画	
防災マップの充実	・現状の人的情報を最新情報にし、避難訓練時に確認できるようにする。	
世 代 間 交 友	・区行事に積極的に参加していただき、区民同士顔を合わせ交友する。	
健 康	・区内での移動等は、車を使わず徒歩を推奨して、健康づくりを意識してもらう。	